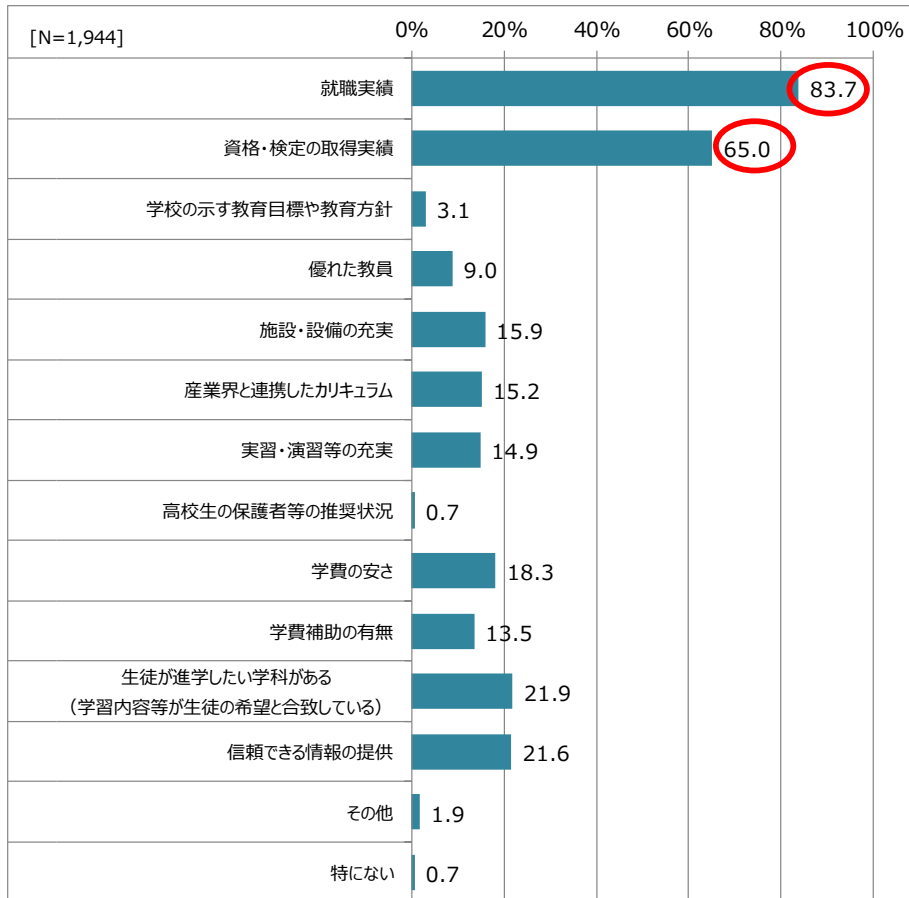


専門学校への期待・情報公開ニーズ等について—高校現場へのアンケート結果—①

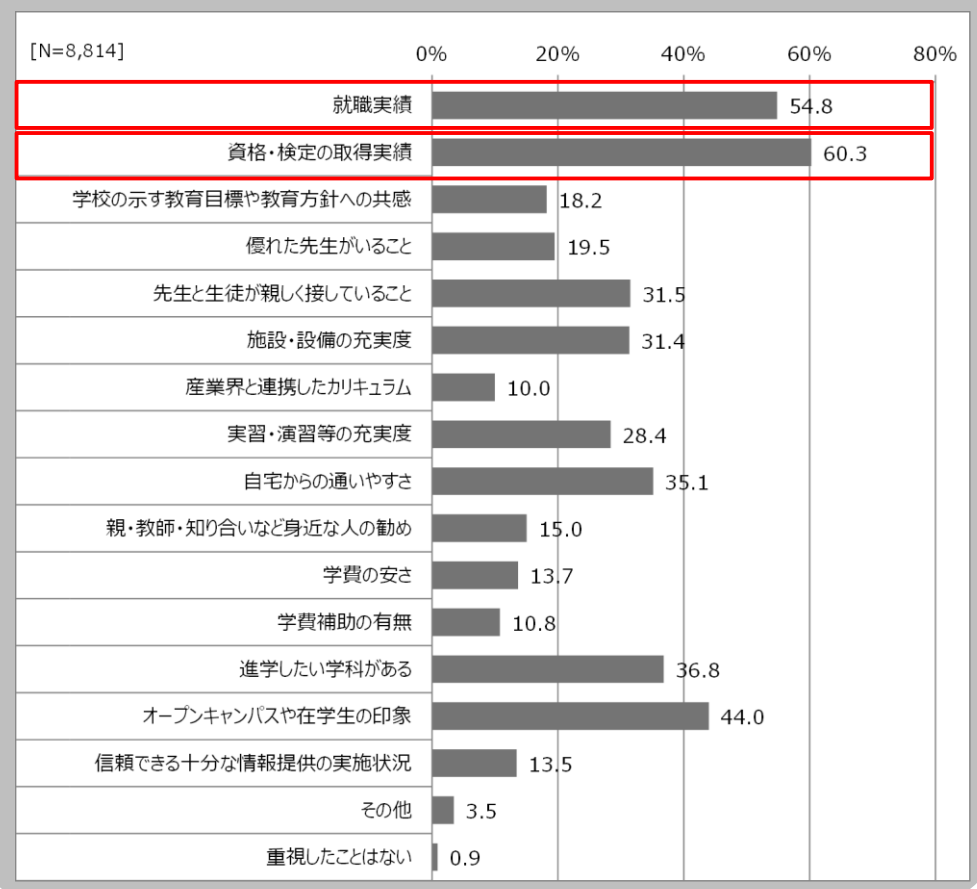
- 進学相談等での専門学校への期待は「就職実績」が8割強、「資格・検定の取得実績」が約2/3
- 専門学校生への調査においても、生徒の進学先選択時の重視事項ではこれらが上位

図表 専門学校への進学相談・指導にあたり高校が期待すること（複数選択）



【専門学校生への調査結果】

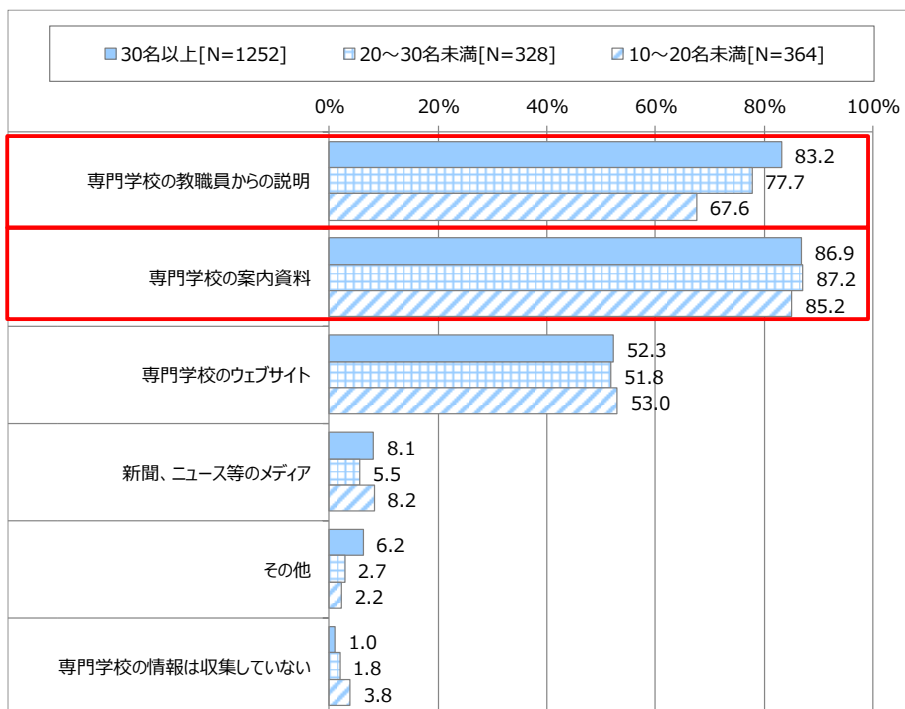
図表 進学先選択時の重視事項（複数選択）



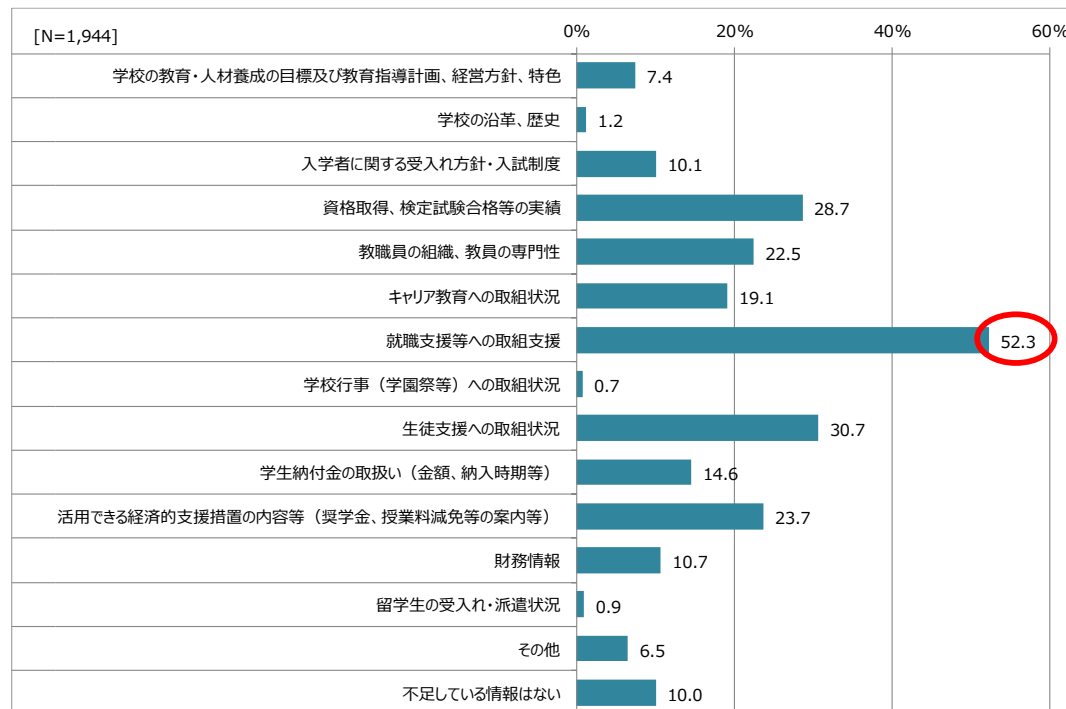
専門学校への期待・情報公開ニーズ等について—高校現場へのアンケート結果—②

- 高校による情報収集方法は「専門学校の教職員からの説明」「案内資料」が上位
- 不足している情報は「就職支援等の取組支援」が約半数

図表 情報収集方法（複数選択）



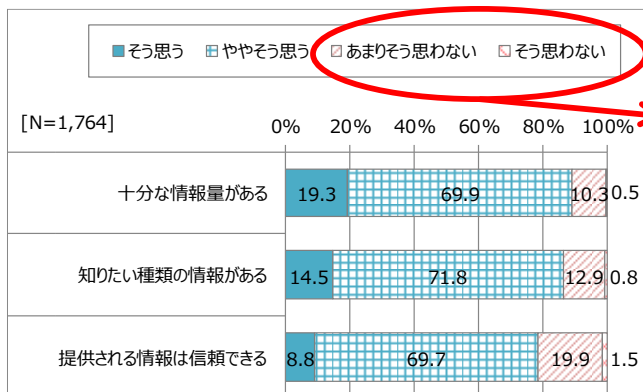
図表 進学相談・指導時に不足している情報（複数選択）



専門学校への期待・情報公開ニーズ等について—高校現場へのアンケート結果—③

■「情報量」や「情報の種類」は多いものの、「情報の信頼性」への評価が相対的に低い

図表 情報への評価（各単数選択）



図表 専門学校が提供する情報が不十分と考える理由（自由回答）

種類	代表的意見（要約）
基本的な情報がない	<ul style="list-style-type: none"> 募集定員の充足率、正規教員数、経営状況、財務状況についての情報がない。 学費免除や奨学金などの情報が掲載されているが、その対象者数や希望者数が記載されていない。 教員の情報がほとんど掲載されていない。 最新の情報に更新されていないものが多い。
情報に統一性がない	<ul style="list-style-type: none"> 学校ごとに掲載している情報が異なり、共通した記載事項が無いので理解しにくい。 学校によって情報量、情報の種類にバラつきがあり、比較しにくい。 就職実績や資格取得実績、国家試験合格実績などが、学校によって集計方法が異なっている。
データの根拠が不明確	<ul style="list-style-type: none"> 資格合格率100%があまりにも多い。資格取得率や就職率の母数が入学生なのか卒業生なのか明記されていない。 割合だけが掲載され、在校生数や受験者数、合格者数の実数が示されていない。 年度の表示がなく、前年度の実績なのか、過去数年分の実績なのかがわからない。
教育内容等に関する情報がない	<ul style="list-style-type: none"> 日常の授業の様子や生徒の指導実態・対応が見えてこない。 授業についていけないなど課題のある生徒をどのように支援しているか、入学後の指導の様子が不明。 掲載されている情報と、卒業生から聞いた実際の授業内容等に差がある。